

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月23日(2016.9.23)

【公開番号】特開2015-106003(P2015-106003A)

【公開日】平成27年6月8日(2015.6.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-037

【出願番号】特願2013-247230(P2013-247230)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/30 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/14 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 3/30 J

G 0 9 G 3/20 6 2 2 L

G 0 9 G 3/20 6 2 2 D

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月8日(2016.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

【図 1】本技術による一実施の形態に係る表示装置の概略構成図である。

【図 2】各画素の回路構成の一例を表す図である。

【図 3】1つの画素に着目したときの W S L , D S L , D T L に印加される電圧、ゲート電圧、およびソース電圧の経時変化の一例を表す波形図である。

【図 4】表示領域を上下2つに分割したときの、上側の表示領域と下側の表示領域での映像表示の一例を表す図である。

【図 5】表示領域を上下2つに分割したときの、上側の表示領域での、W S L 1 ~ W S L 4 , D S L 1 ~ 4、および D T L に印加される電圧の経時変化の一例を表す波形図である。

【図 6】表示領域を上下2つに分割したときの、上側の表示領域と下側の表示領域での映像表示の一変形例を表す図である。

【図 7】各画素の回路構成の一変形例を表す図である。

【図 8】上記実施の形態の表示装置の適用例 1 の外観を表す斜視図である。

【図 9 A】適用例 2 の表側から見た外観を表す斜視図である。

【図 9 B】適用例 2 の裏側から見た外観を表す斜視図である。

【図 10】適用例 3 の裏側から見た外観を表す斜視図である。

【図 11】適用例 4 の外観を表す斜視図である。

【図 12 A】適用例 5 の閉じた状態の正面図、左側面図、右側面図、上面図および下面図である。

【図 12 B】適用例 5 の開いた状態の正面図および側面図である。

【図 13】表示領域を上下2つの分割したときの、上側の表示領域と下側の表示領域での

映像表示の一比較例を表す図である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 5】

